

空気清浄機 施工説明書

品番：VF-C40CQH1-CX
VF-C40C1-CX

- 【注意】・本製品は、単相交流100V専用となっています。・天井に取付開口部(□400mm)が必要です。
・本製品は、本体を天井面の下から取り付ける方式となっています。〈天井埋込型〉

1 安全のために必ずお守りください

- 取り付けの前に、この事項を必ずお読みになり、正しく安全に取り付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示の意味は次のとおりになっています。

**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 図記号の意味は次のとおりになっています。

**禁 止**

」を表します

**分 解 禁 止**

」を表します

**「 必 ず 行 う こ と 」**を表します**「D種接地工事によるアース線を必ず接続すること」**を表します

- 取付施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保管するようお願いしてください。

警告



取付注意

配線工事、電源接続工事は関連する法令・規則に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
違法な工事や不適切な工事は火災等の事故につながる恐れがあります。



取付注意

メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触しないように取り付けてください。



アース接続

アースをD種接地工事に基づいて確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。



取付注意

漏電した場合、発火することがあります。



使用禁止

交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



分解禁止

改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。

火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または弊社へご相談ください。

注意



取付注意

各本体の重量は約9kgあります。本体取付工事は十分強度が得られるよう補強材などを取り付け、確実に行ってください。
落下により、けがをする恐れがあります。



取付注意

テレビ・ラジオなどの近くで使用する際は、1m以上離してください。

画面が乱れたり、雑音の原因になります。また、微弱電波型コードレス電話、ワイヤレスマイクなどについても同様です。
(ただし、電波状況によっては、1m以上離れても雑音が入る場合もあります。特に室内アンテナをご使用の場合は、電波状態が悪くなりますのでアンテナ本体はノイズが入らないようにできるだけ離してご使用ください。)



取付注意

電源電線の接続は確実に行ってください。
接続部が過熱して発火の恐れがあります。



禁 止

本体や部品等を洗浄したり、雨ざらしにしないでください。
火災や故障、感電の原因になります。



取付注意

部品の取り付けは確実に行ってください。
落下により、けがをする恐れがあります。



禁 止

浴室など、湿気の多いところに取り付けしないでください。
故障、感電の原因となります。



禁 止

炎があたる恐れのある場所には取り付けしないでください。
部品の変形、火災の原因となります。



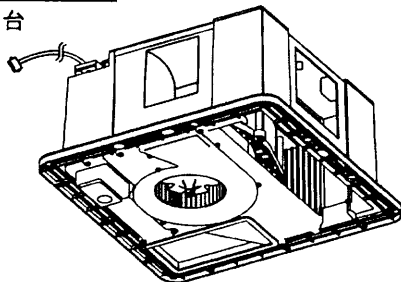
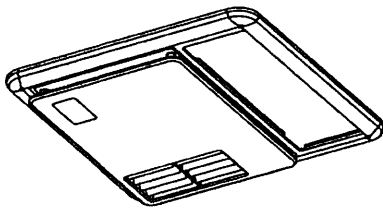
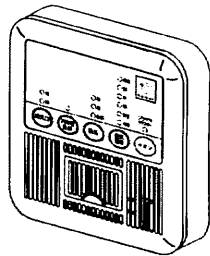
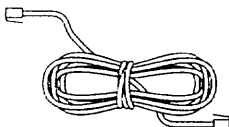
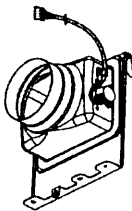
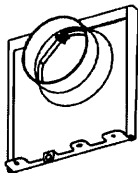
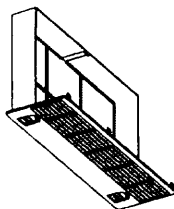
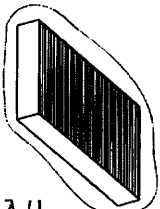
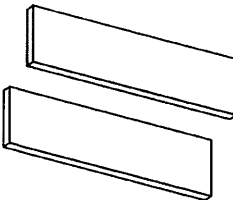
取付注意

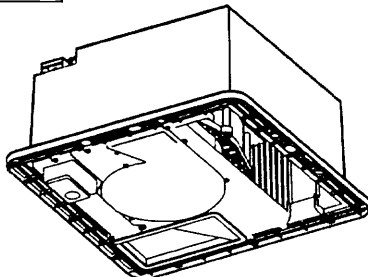
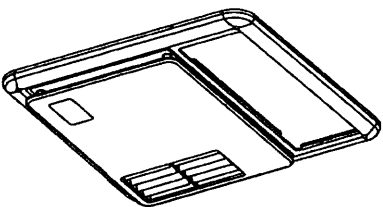
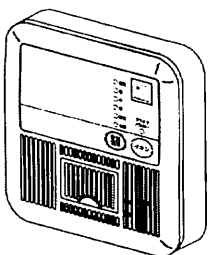
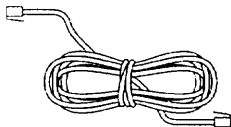
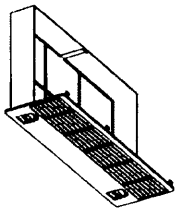
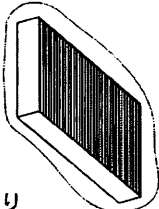
お願い

- 高温になる場所に取り付けしないでください。
部品が変形するおそれがあります。
- 油煙の多い場所に取り付けしないでください。
部品が破損する恐れがあります。
- 温泉など腐食しやすいガスが出る場所に取り付けしないでください。
故障の原因となります。

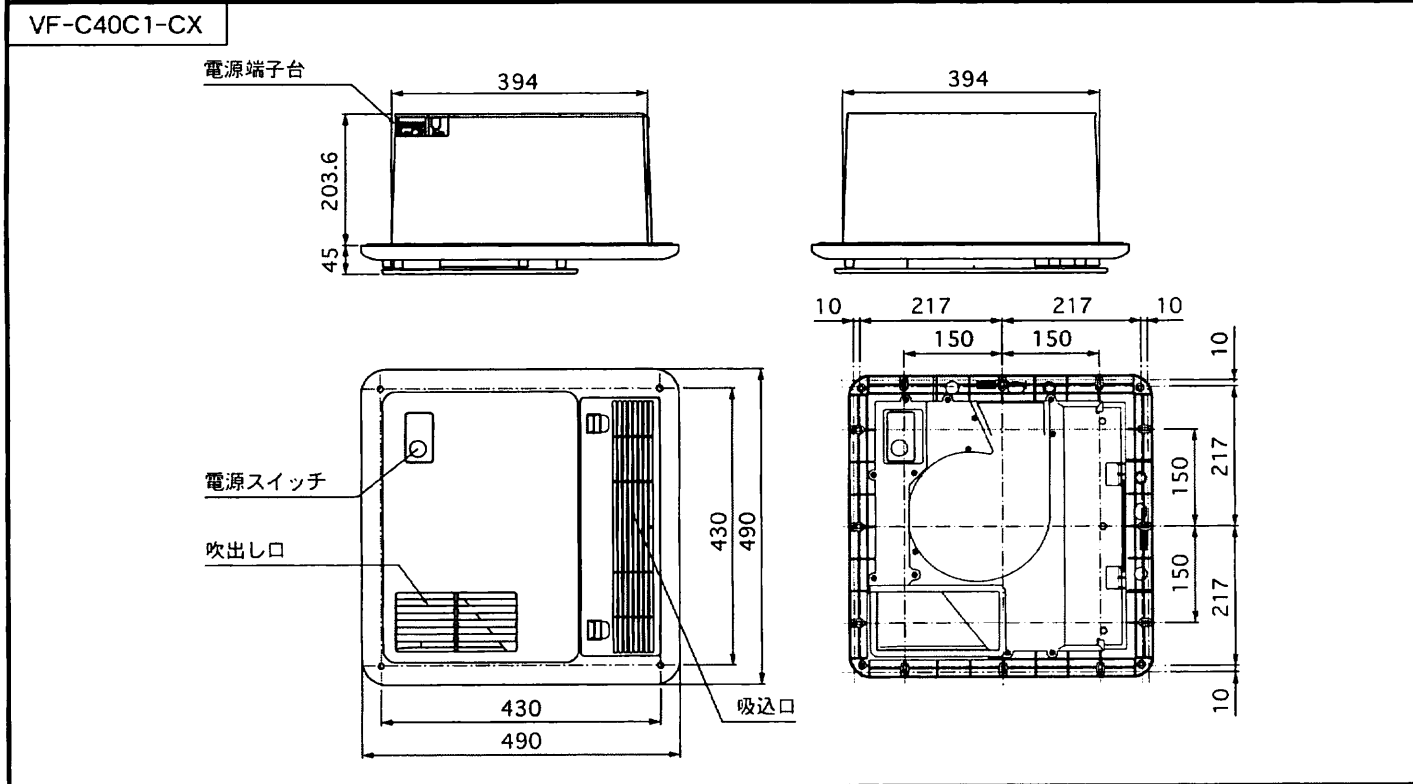
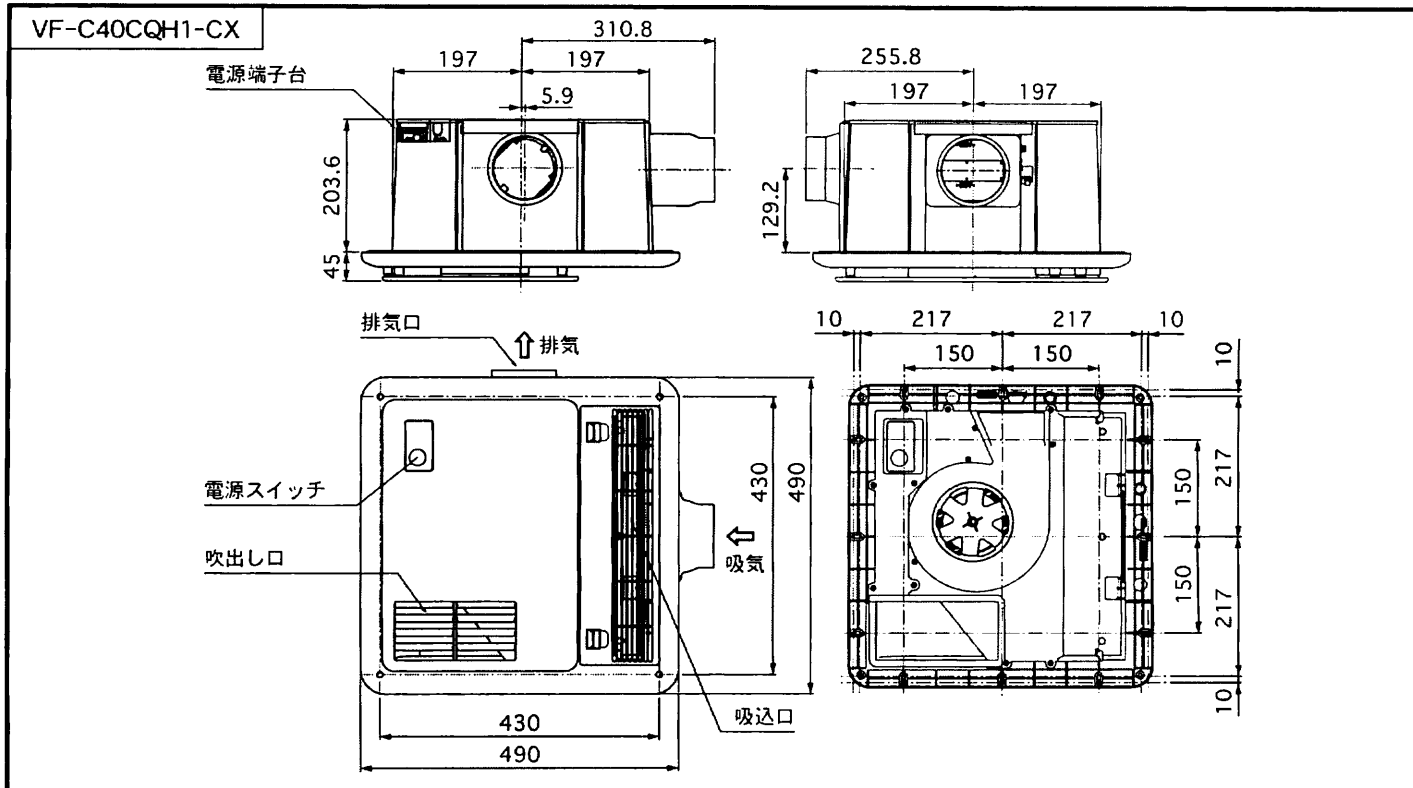
2 梱包内容と各部の名称と寸法

■ 梱包内容

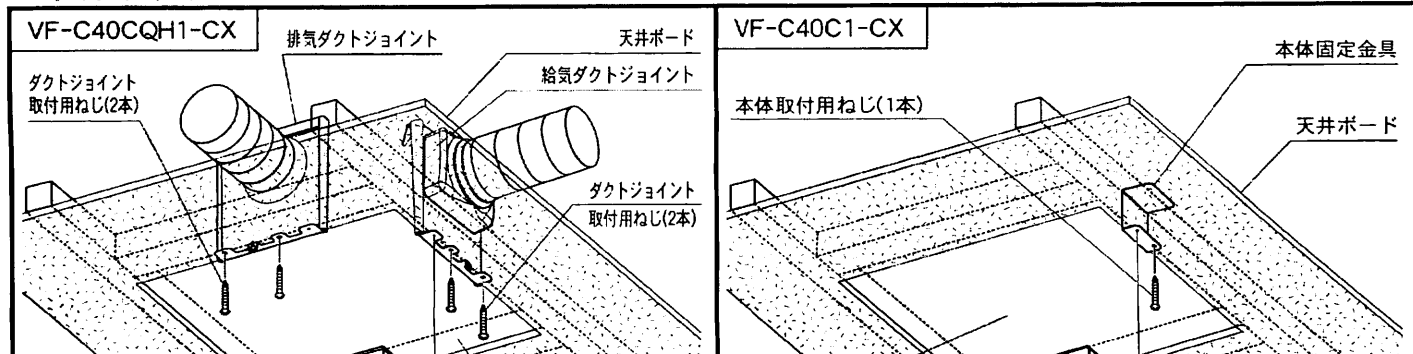
VF-C40CQH1-CX 本体 1台 	フロントパネル 1個 	リモコン 1個 	
リモコンコード 1個 	給気ダクトジョイント 1個 	排気ダクトジョイント 1個 	付属品セット ※本体・ダクトジョイント取付用ねじは2種類梱包されています。現場の状況に合った方のねじをご使用ください。余った方のねじは廃棄してください。 +トラスタッピンねじ 4×40……11本 (本体・ダクトジョイント取付用) +テクスねじ 4×30……11本 (本体・ダクトジョイント取付用) +バインド小ねじ 4×12……4本 (フロントパネル取付用) +皿タッピンねじ 4×35……4本 (リモコン取付用) ねじ穴カバー……4個 (フロントパネル用) 平ワッシャ……1個 (本体落下防止用)
フィルター枠 1個 	フィルター 1個  ※ポリ袋入り	断熱シート 2個 	
施工説明書 1枚 ※この施工説明書を表します。 必ずお客様にお渡しください。	取扱説明書 1冊 ※必ずお客様にお渡しください。		

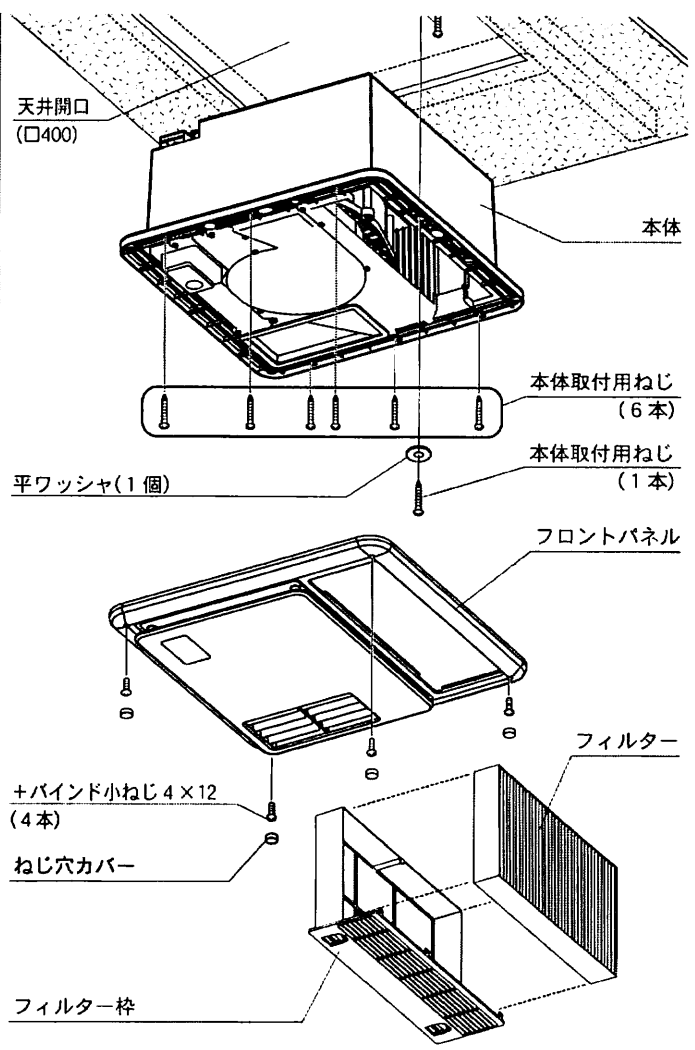
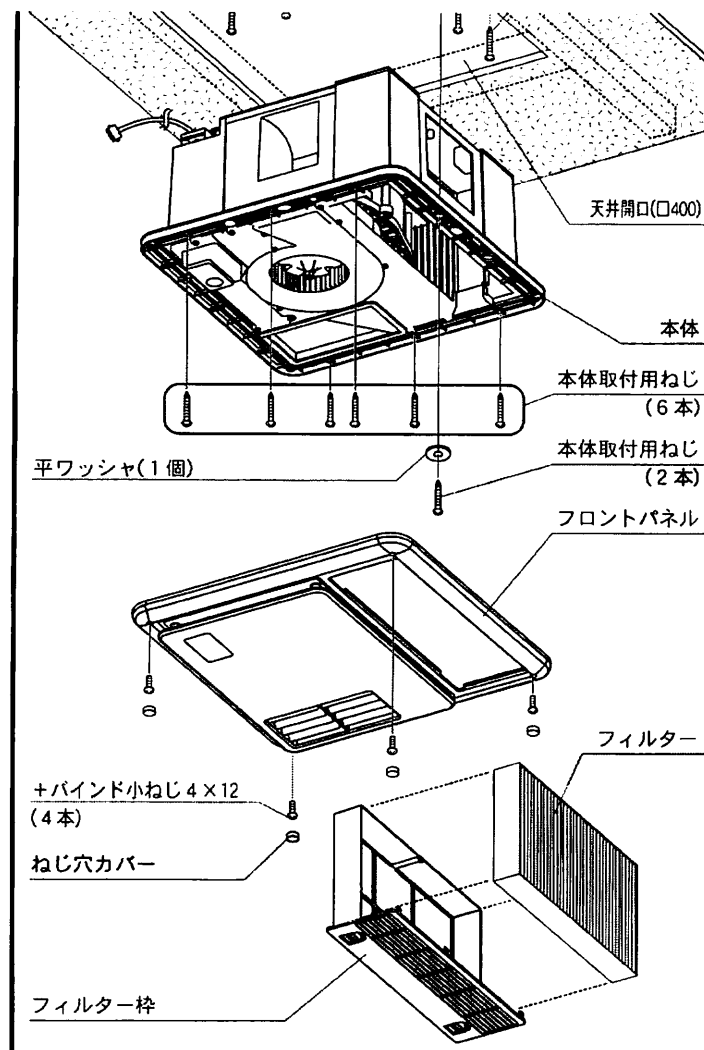
VF-C40C1-CX 本体 1台		フロントパネル 1個	リモコン 1個
			
リモコンコード 1個	フィルター枠 1個	フィルター 1個	本体固定金具 1個
		 ※ポリ袋入り	 取扱説明書 1冊 ※必ずお客様にお渡しください。 施工説明書 1枚 ※この施工説明書を表します。 必ずお客様にお渡しください。
付属品セット ※本体取付用ねじは2種類梱包されています。 現場の状況に合った方のねじをご使用ください。 余った方のねじは廃棄してください。		+ 皿タッピンねじ 4×35……………4本 (リモコン取付用) + ねじ穴カバー……………4個 (フロントパネル用) + 平ワッシャ……………1個 (本体落下防止用)	
		+ トラスタッピンねじ 4×40……………11本 (本体取付用) + テクスねじ 4×30……………11本 (本体取付用) + バインド小ねじ 4×12……………4本 (フロントパネル取付用)	

■本体外形図



■本体取付図





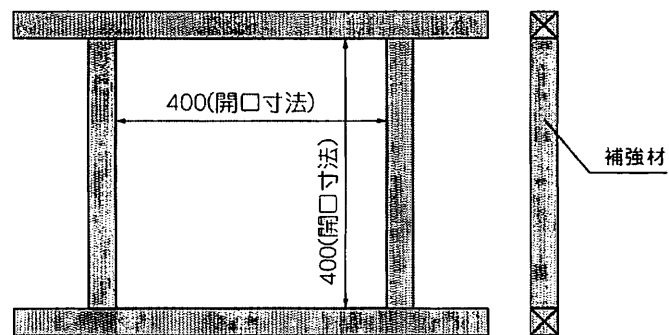
3 取付前の準備

●取付場所の選定

- ①部屋の中に風がよく行き渡る所に据付けてください。特に吸込み口や吹出グリルの近くに障害物がある場合は、避けてください。
- ②吹出空気が直接、人に当たらない所に据付けてください。
冬や中間期(春、秋)に寒く感じる場合があります。
- ③可燃性ガス、腐食性ガス、金属性ほこりのある場所や、水の滴下する場所への据付は避けてください。
- ④直射日光の当たる場所や、ストーブ真上等高温になる場所への据付は避けてください。
- ⑤本体、電源コード、アース線はテレビ、ラジオおよびアンテナ線から1m以上離して設置してください。
映像の乱れを防止するためです。
(但し、電波状態によっては1m以上離れても雑音が入る場合があります。)

●取付開口部工事と補強材の取り付け

取付位置に右図の寸法で開口部と補強材を設けてください。



⚠ 注意



取付注意

- 開口の角の直角度を正確に取り付けてください。
- 補強材と野縁の下面が面一となるように取り付けてください。

4

ダクト工事 (VF-C40CQH1-CXのみ)

- ①排気ダクトについて、φ100ダクト(現場調達)を本体取付位置から、ベントキャップ取付位置まで配管してください。配管するとき尖ったものなどに接触し、ダクトに穴が開かないように注意してください。
- ②給気ダクトについて、φ100ダクト(現場調達)を本体取付位置から、ベントキャップ取付位置まで配管してください。配管するとき尖ったものなどに接触し、ダクトに穴が開かないように注意してください。

⚠ 注意



取付注意

各ダクトは屋外に向かって約1°以上の下り勾配にしてください。

5

ベントキャップの取り付け (VF-C40CQH1-CXのみ)

各ダクト外壁面にベントキャップ(現場調達)を取り付けてください。

⚠ 注意



取付注意

施工についての詳細はベントキャップに付属している説明書を参照して行ってください。

6

天井ボードの施工

取付開口部に合わせ、天井ボードの施工を行ってください。

7

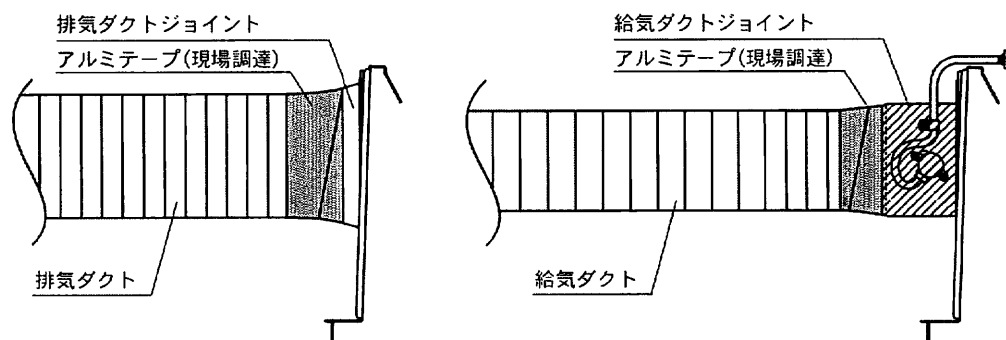
クロス貼り

取付開口部を覆い隠さないように、天井クロス貼りを行ってください。

8

ダクトジョイントの取り付けとダクト工事 (VF-C40CQH1-CXのみ)

- ①排気ダクトを排気ダクトジョイントに差し込み、アルミテープ(現場調達)を巻いて風漏れがないように固定してください。
※ダクトは、排気ダクトジョイントに力が加わらないよう天井から吊してください。
- ②給気ダクトを給気ダクトジョイントに差し込み、アルミテープ(現場調達)を巻いて風漏れがないように固定してください。
※ダクトは、給気ダクトジョイントに力が加わらないよう天井から吊してください。



⚠ 注意

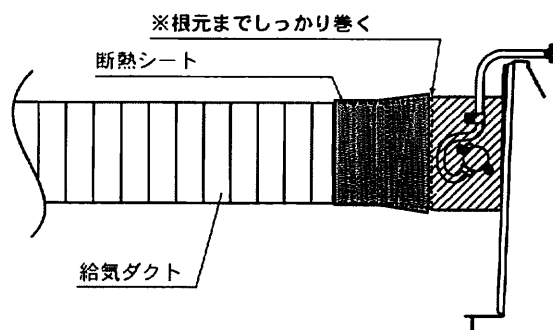
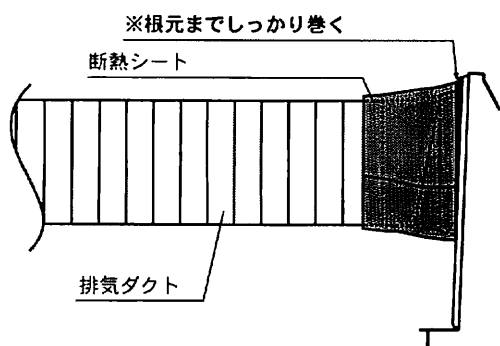


取付注意

アルミテープは、らせん状に最低3周以上巻いてください。

③各ダクト接続部に付属の断熱シートを巻いてください。

③各ダクト接続部に付属の断熱シートを巻いてください。



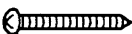
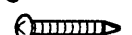
④排気ダクトジョイントを付属のダクトジョイント取付用ねじ2本で開口部の下図位置に取り付けます。

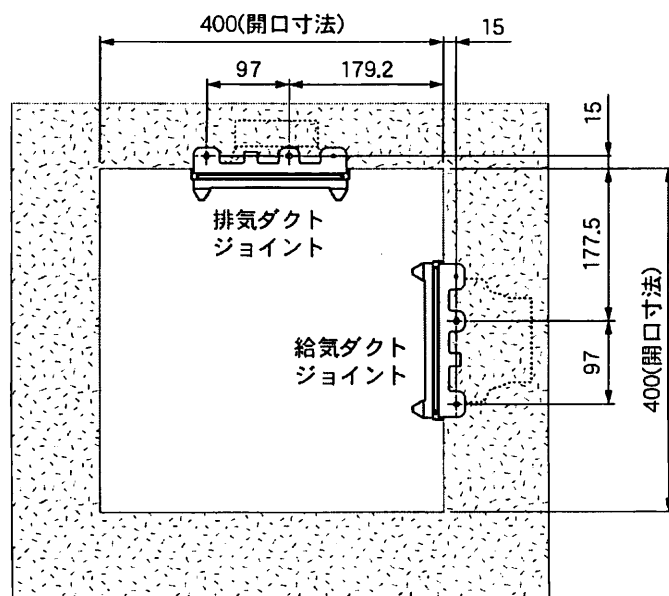
位置決めは裏面右下の型紙を使用し行ってください。

⑤給気ダクトジョイントを付属のダクトジョイント取付用ねじ2本で開口部の下図位置に取り付けます。

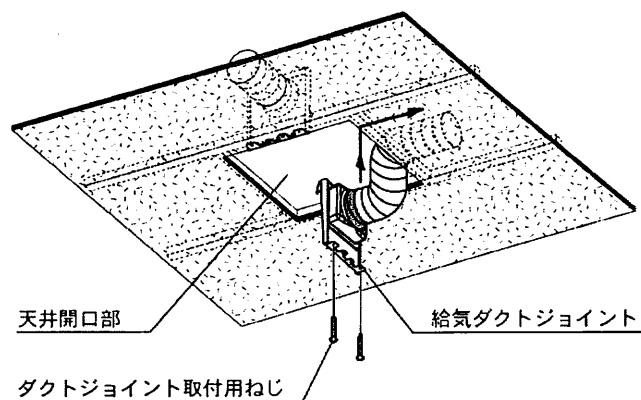
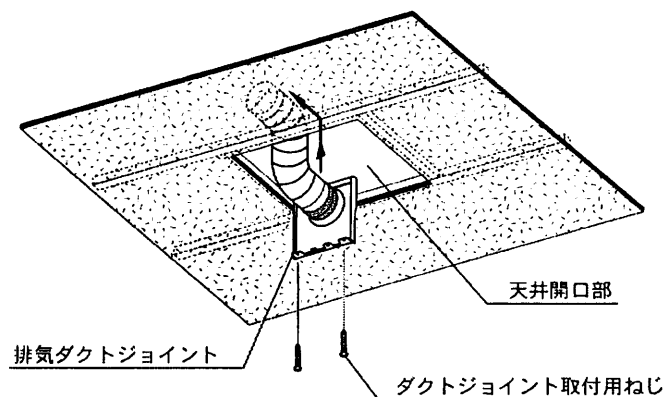
位置決めは裏面右下の型紙を使用し行ってください。

ダクトジョイント取付用ねじは2種類梱包されています。
現場の状況に合った方のねじをご使用ください。
余った方のねじは廃棄してください。

+トラスタッピンねじ4×40 ……2本 
+テクスねじ4×30 ……………2本 



[室内側から見上げた図]

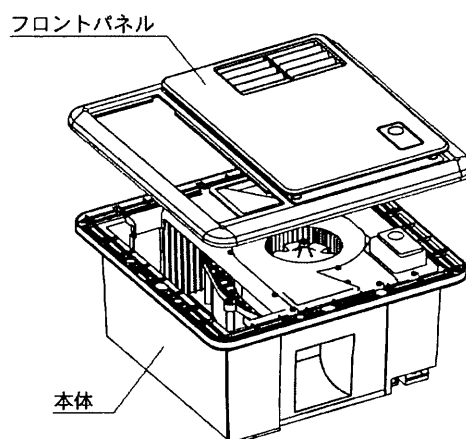
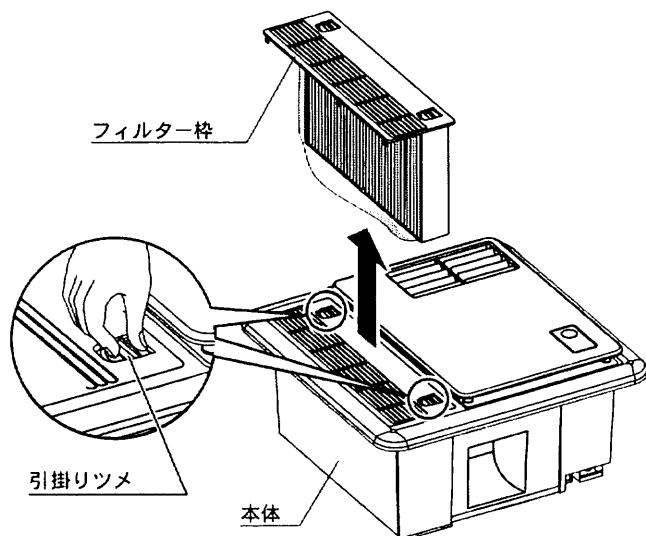


❗ ダクト施工後、排気ダクトジョイントが垂直に取り付いているか確認すること

❗ ダクト施工後、給気ダクトジョイントが垂直に取り付いているか確認すること

①引掛リツメ(2箇所)をおさえながら本体からフィルター枠を取り外してください。

②フロントパネルを本体から取り外してください。



⚠ 注意



取付注意

- 配線工事、電源接続工事は関連する法令・規則に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
- 本機は、単相AC100V専用です。
- D種接地工事に基づいたアースを必ず本体に接続してください。水道管、ガス管などへは絶対にアース線を接続しないでください。
- 電力会社との契約電気容量が不足している場合は、追加工事を行ってください。
- 電気工事は必ず分電盤のブレーカーを切って行ってください。
- 接続後に心線がむき出しにならないように差し込んでください。差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因になります。

VF-C40CQH1-CX

①ダクトジョイントの位置を確認し、天井開口部付近の配線を下記のように行ってください。

check 1

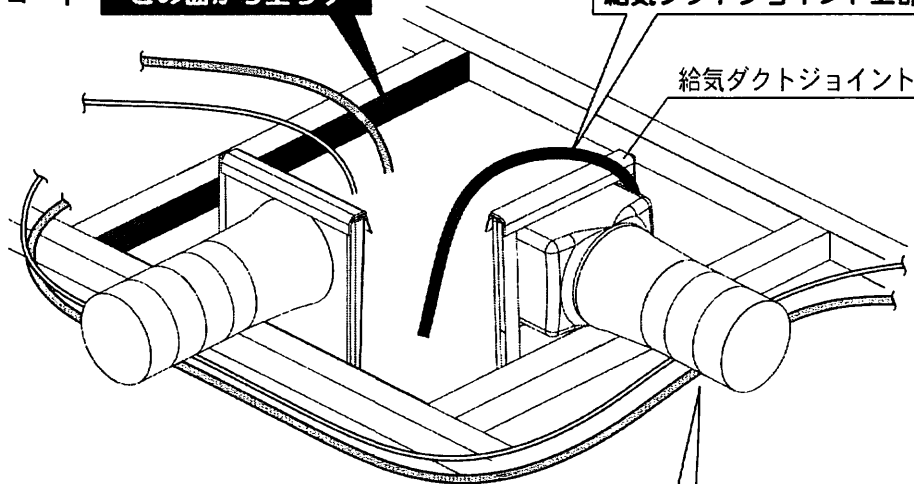
電源ケーブルとリモコンコード

この面から垂らす

check3

給気ダクトジョイント中継コード

給気ダクトジョイント上部から垂らす



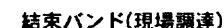
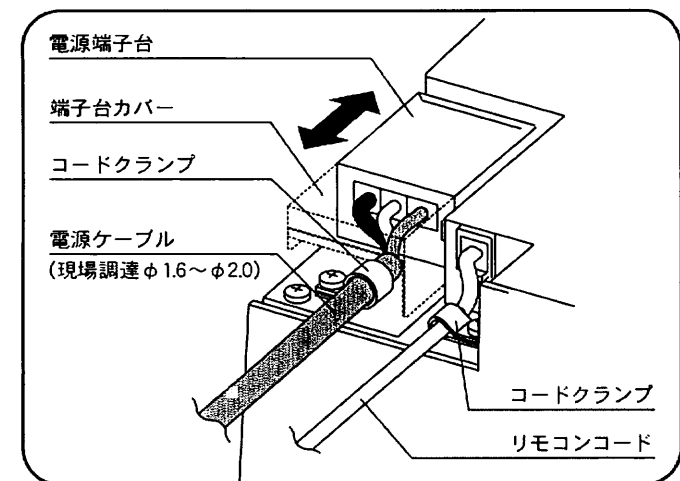
check2

電源ケーブルとリモコンコード

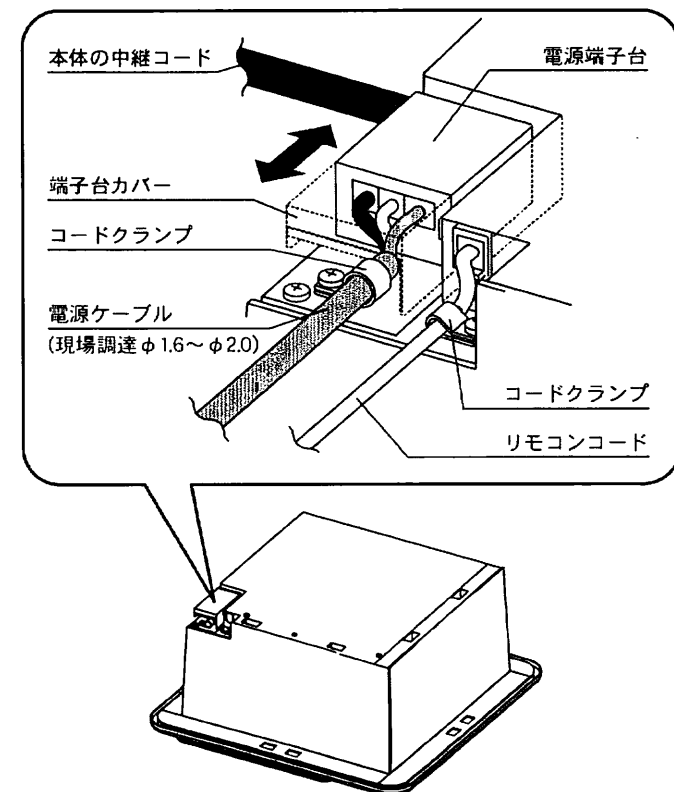
ダクトジョイント付近の配線はダクトの下を通す

- ②端子台カバーを取り外してください。
- ③電源ケーブル{3心(アースケーブル含む)}の被膜を15mmむき、電源端子台(3P)に心線が「ぐっと」奥までむきしろが見えないように確実に差し込んでください。
- ④電源ケーブルをコードクランプで固定してください。
- ⑤本体への電源ケーブル、リモコンコードは250mm以上のたるみをもたせてください。
- ⑥リモコンコードを本体に確実に接続してください。
- ⑦リモコンコードをコードクランプで固定してください。
- ⑧給気ダクトジョイントと本体の中継コードを接続してください。

- ⑪端子台カバーを元通り取り付けてください。

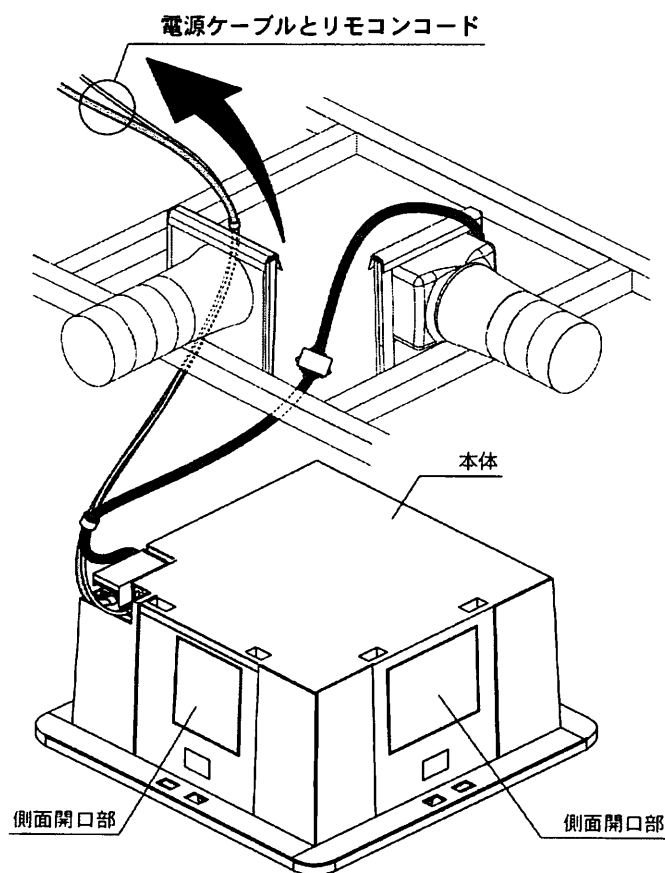


- ①端子台カバーを取り外してください。
- ②電源ケーブル{3心(アースケーブル含む)}の被膜を15mmむき、電源端子台(3P)に心線が「ぐっと」奥までむきしろが見えないように確実に差し込んでください。
- ③電源ケーブルをコードクランプで固定してください。
- ④本体への電源ケーブル、リモコンコードは250mm以上のたるみをもたせてください。
- ⑤リモコンコードを本体に確実に接続してください。
- ⑥リモコンコードをコードクランプで固定してください。
- ⑦端子台カバーを元通り取り付けてください。



VF-C40CQH1-CX

- ①本体側面開口部がダクトジョイント側に向くように電源ケーブルとリモコンコードを下記矢印方向に押込みながら本体を取付開口部に半分程度差し込んでください。



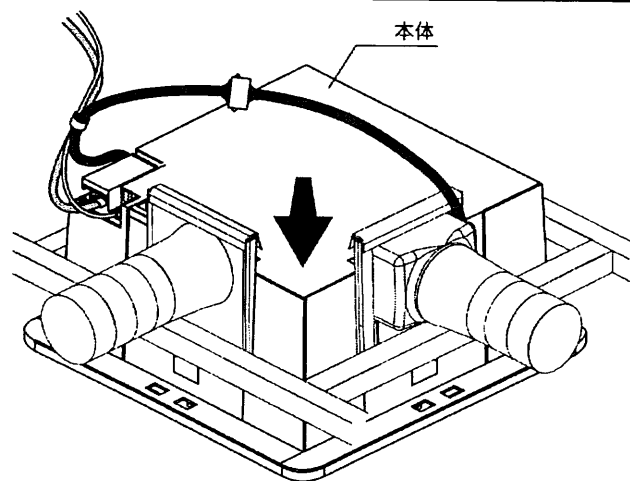
- ②本体を下記矢印方向(各ダクトジョイント側)に突き当ててください。

⚠ 注意



取付け時

本体を水平にした状態で突き当ててください。



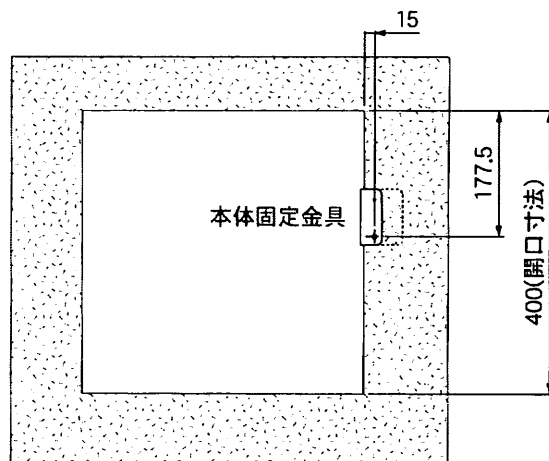
- ③本体を差し込んでください。

⚠ 注意

■ダクトジョイント下面のツマが本体フレームに

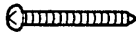
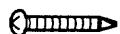
VF-C40C1-CX

- ①本体固定金具を付属の本体取付用ねじ1本で開口部の下図位置に取り付けます。
位置決めはこの面右下の型紙を使用し行ってください。

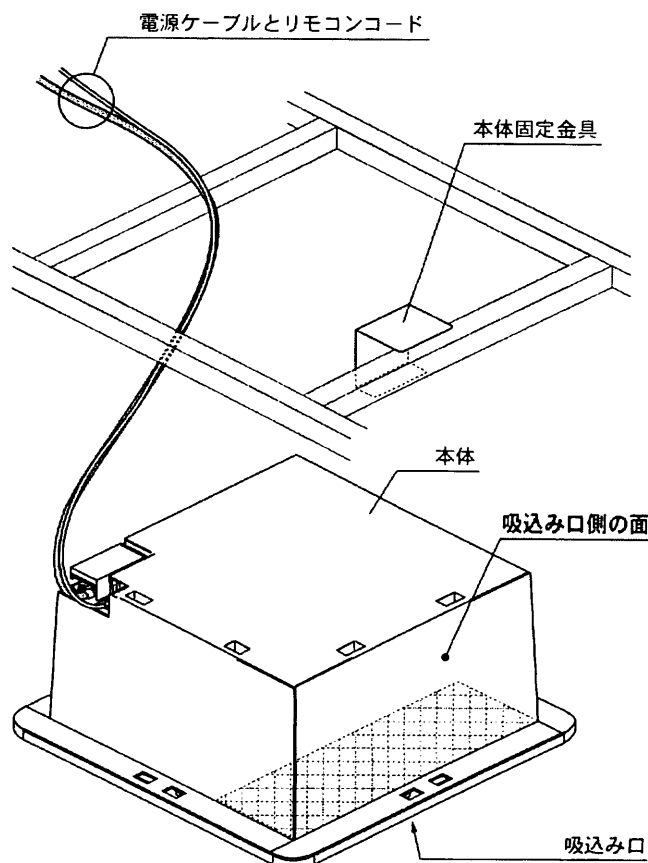


【室内側から見上げた図】

本体取付用ねじは2種類梱包されています。
現場の状況に合った方のねじをご使用ください。
余った方のねじは廃棄してください。

- +トラスタッピンねじ4×40…1本 
+テクスねじ4×30……………1本 

- ②吸込み口側の面が本体固定金具側に向くように電源ケーブルとリモコンコードを押込みながら本体を取付開口部に差し込んでください。



⚠ 注意



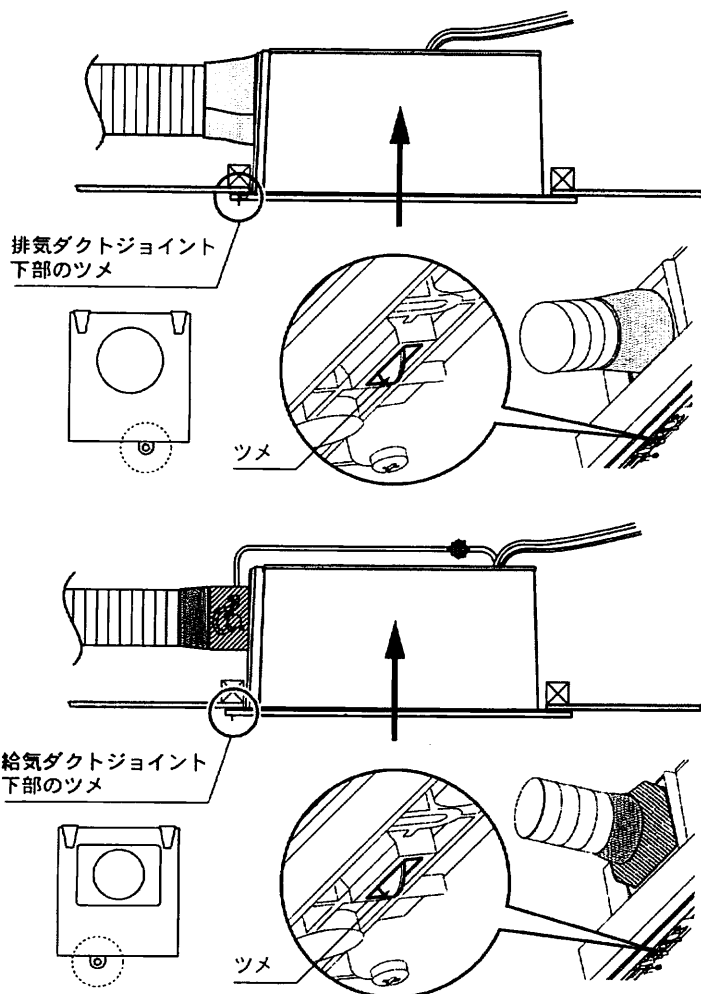
取り付けの際、線材類を挟み込まないようにしてください。

⚠ 注意

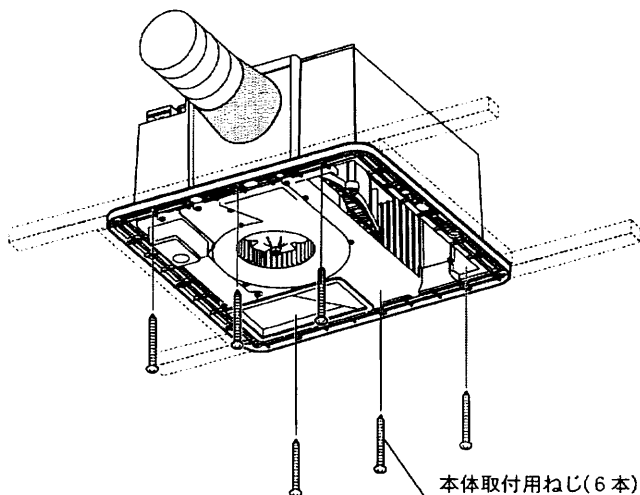


取付注意

- ダクトジョイント下面のツメが本体フランジ部穴に収まっていることを確認してください。
- 取り付けの際、線材類を挟み込まないようにしてください。



- ④付属の本体取付用ねじ 6 本で、本体取付用ねじ穴にて固定してください。



本体取付用ねじは 2 種類梱包されています。
現場の状況に合った方のねじをご使用ください。
余った方のねじは廃棄してください。

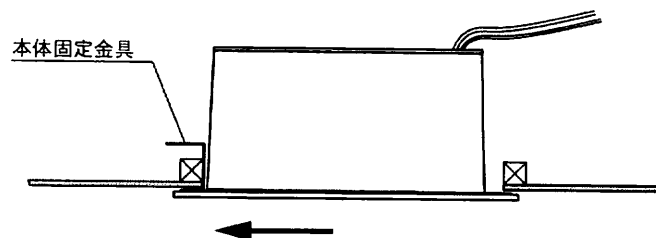
- +トラスタッピンねじ 4×40 … 6 本
- +テクスねじ 4×30 … 6 本



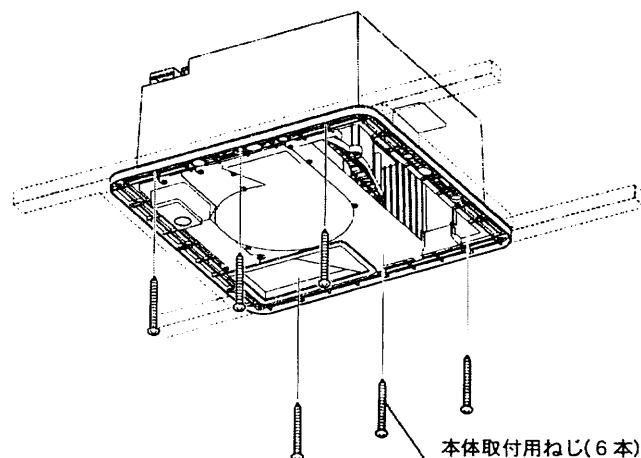
取付注意

取り付けの際、線材類を挟み込まないようにしてください。

- ③本体固定金具側に突き当ててください。



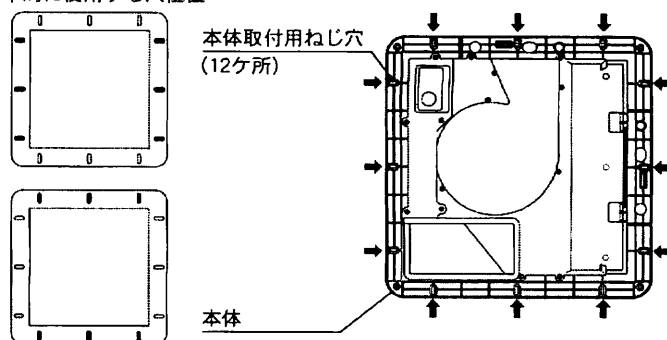
- ④付属の本体取付用ねじ 6 本で、本体取付用ねじ穴にて固定してください。



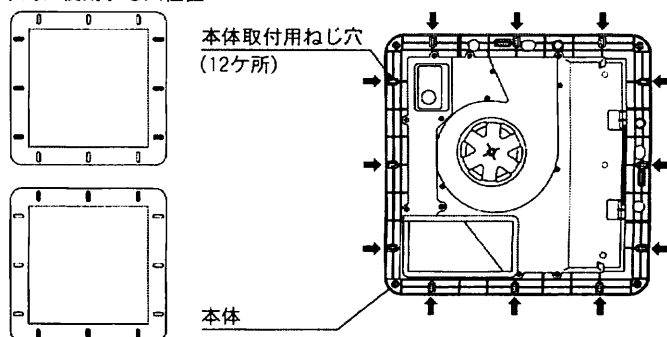
本体取付用ねじは 2 種類梱包されています。
現場の状況に合った方のねじをご使用ください。
余った方のねじは廃棄してください。

- +トラスタッピンねじ 4×40 … 6 本
- +テクスねじ 4×30 … 6 本

本体取付用ねじ穴は 12ヶ所ありますが、6ヶ所を使用します。現場の状況に合った穴位置を選択してください。
基本的使用する穴位置



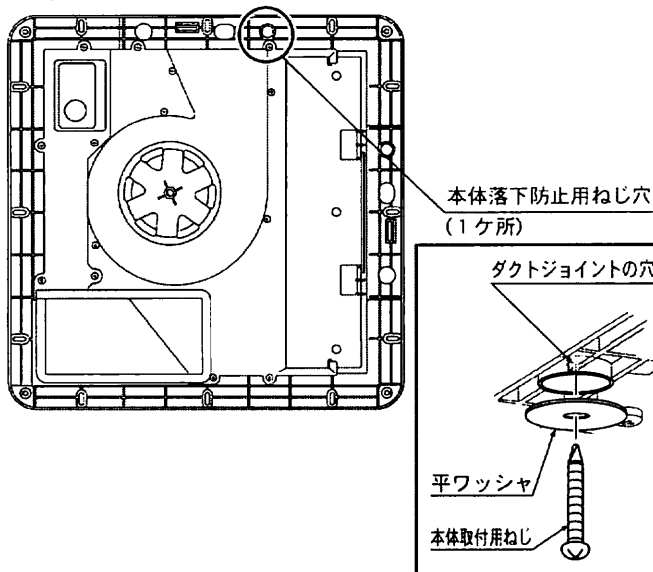
本体取付用ねじ穴は 12ヶ所ありますが、6ヶ所を使用します。現場の状況に合った穴位置を選択してください。
基本的使用する穴位置



10 本体の取り付け(続き)

VF-C40CQH1-CX

- ⑤付属の本体取付用ねじ 1 本と平ワッシャ(本体落下防止用) 1 個で、本体落下防止ねじ穴にて固定してください。



⚠ 注意

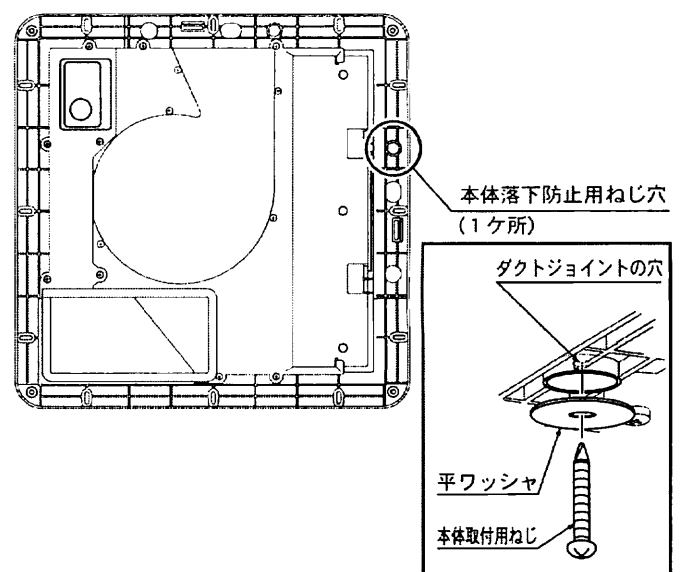


取付注意

落下防止ねじ穴へのねじ止めは、本体とダクトジョイントを固定する為のものです。必ず行ってください。

VF-C40C1-CX

- ⑤付属の本体取付用ねじ 1 本と平ワッシャ(本体落下防止用) 1 個で、本体落下防止ねじ穴にて固定してください。



⚠ 注意



取付注意

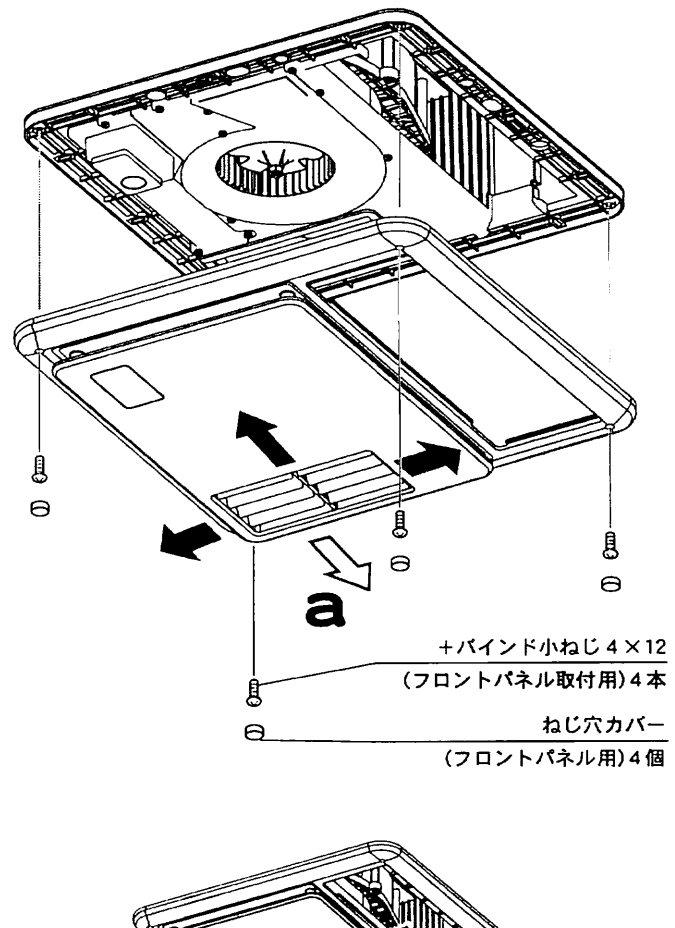
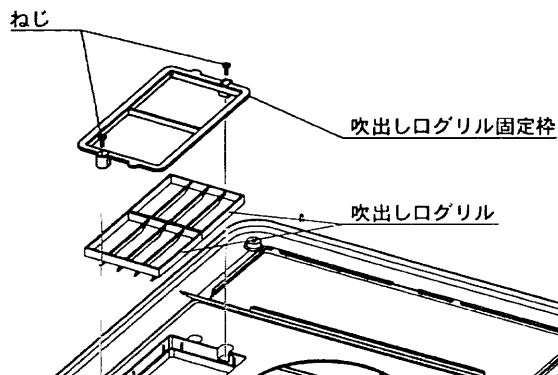
落下防止ねじ穴へのねじ止めは、本体と本体固定金具を固定する為のものです。必ず行ってください。

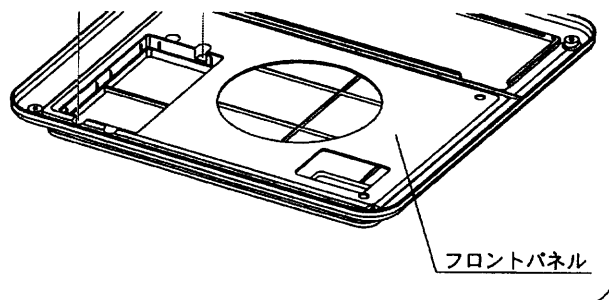
11 フロントパネルとフィルター枠の取り付け

- ①フロントパネルを取り付ける前に吹出し方向の確認を行ってください。
初期設定の状態では、吹出し口グリルがaの向きになっています。
吹出し口グリルは4方向に取付可能です。

- ②近くの障害物や、直接人に当たらない方向を向くように、吹出し口グリルを取り付け直してください。

- ①吹出し口グリル固定枠を固定しているねじ 2 本を取り外してください。
②吹出し口グリル(2 個)を取り外せます。方向を決めセットしてください。
③吹出し口グリル固定枠をねじ 2 本で固定してください。

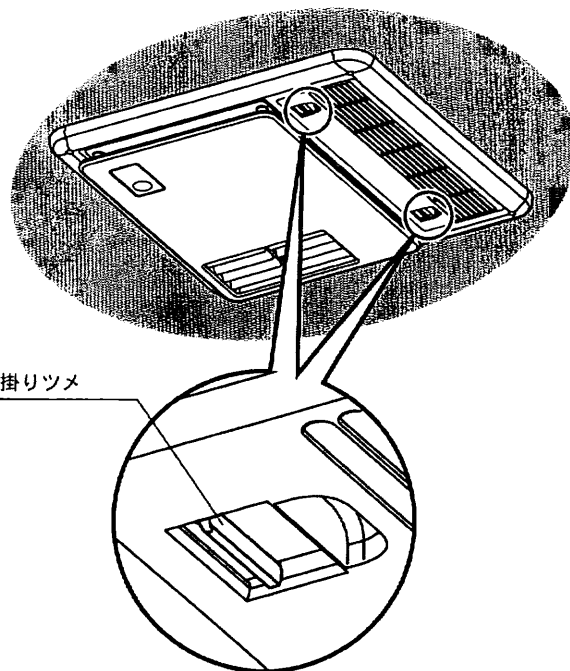
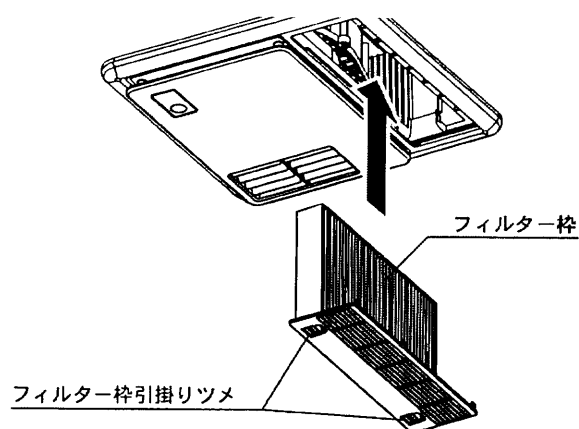




③フロントパネルを付属の+バインド小ねじ4×12(フロントパネル取付用)4本で取り付けてください。

④ねじの頭をかくすため付属のねじ穴カバー(フロントパネル用)4個をはめてください。

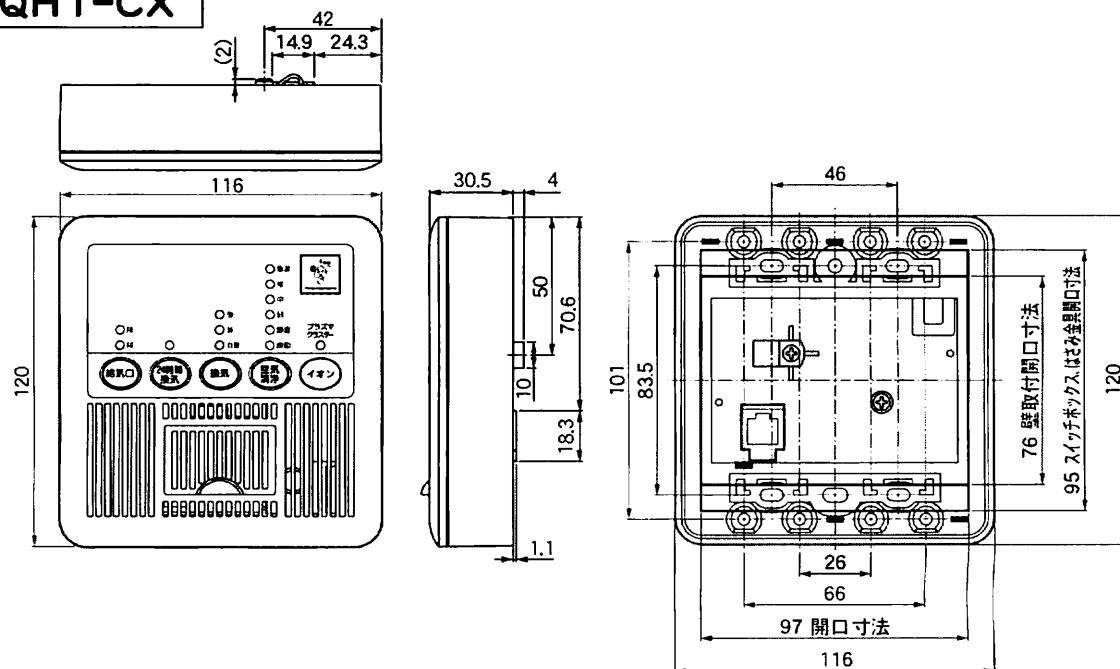
⑤フィルター枠を本体にフィルター枠引掛かりツメが「カチッ」というまでしっかり押し込んでください。



12 リモコンの取り付け

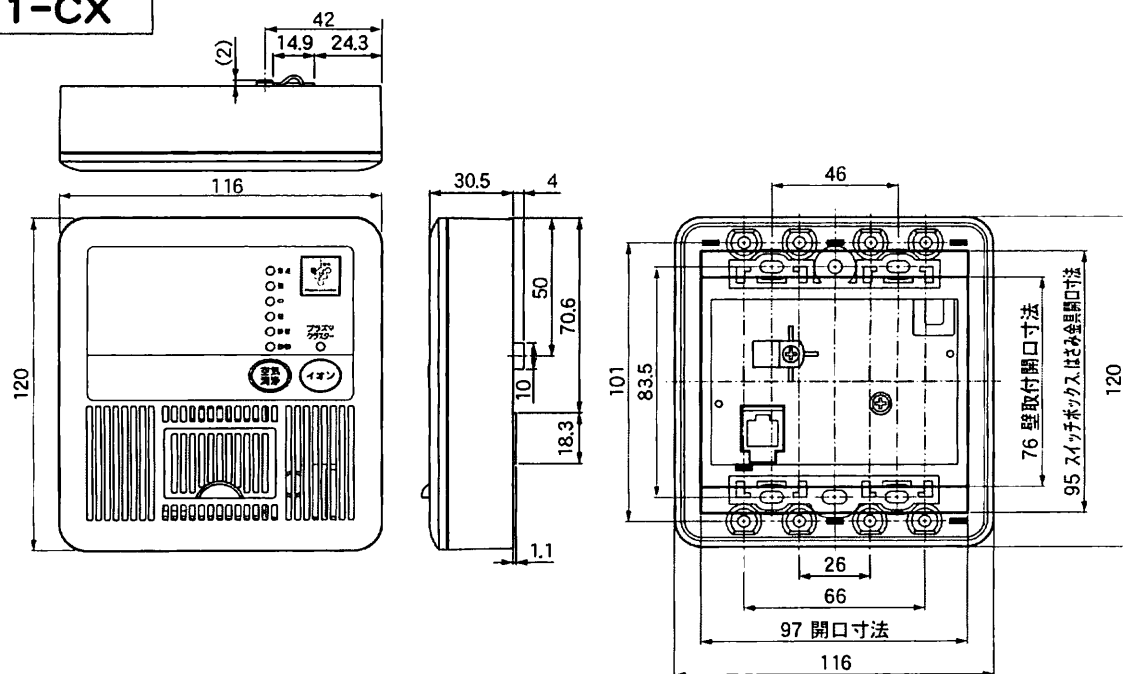
リモコン外形図(単位mm)

VF-C40CQH1-CX



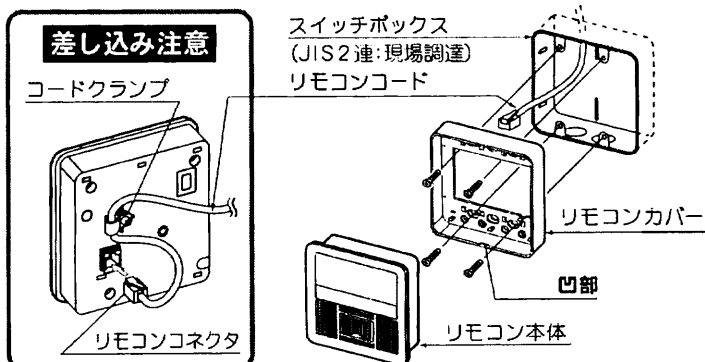
リモコン外形図(単位mm)

VF-C40C1-CX



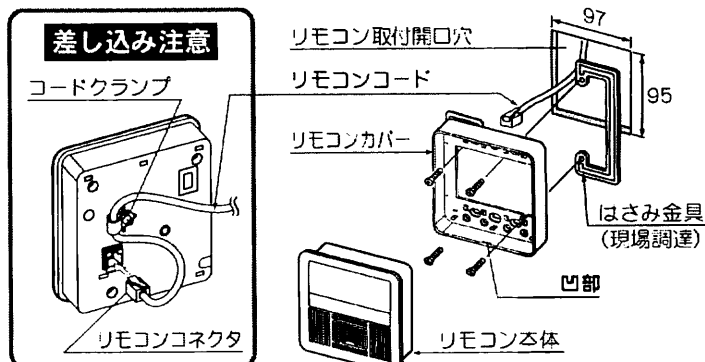
イ. スイッチボックスを使用する場合

- ①取付場所に事前にスイッチボックス(JIS2連:現場調達)を取り付けておいてください。
- ②リモコンカバーを取り外してください。
- ③スイッチボックス用取付ねじ(現場調達)4本でリモコンカバーをリモコンの凹部を下側にし、スイッチボックスに取り付けてください。ねじは締めすぎないように注意してください。
- ④リモコン本体裏のソケットにリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、故障や誤動作の原因となります。
- ⑤リモコンコードをコードクランプで固定してください。
- ⑥リモコン本体をリモコンカバーに取り付けてください。



ロ. 市販のはさみ金具を使用する場合

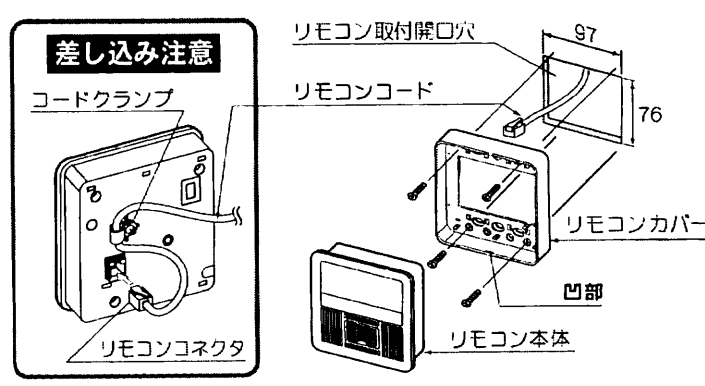
- ①取付場所に穴(97×95mm)を開けてください。穴を開けると、リモコンコードを断線しないように注意してください。
- ②リモコンカバーを取り外してください。
- ③各はさみ金具(現場調達)の取付方法でリモコンカバーをリモコンの凹部を下側にし、取り付けてください。ねじは締めすぎないように注意してください。
- ④リモコン本体裏のソケットにリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、故障や誤動作の原因となります。
- ⑤リモコンコードをコードクランプで固定してください。
- ⑥リモコン本体をリモコンカバーに取り付けてください。



ハ. 壁へ直接取り付ける場合

ねじが効きにくい壁には、事前に裏補強するか、カールプラグなどを使用してください。

- ①取付場所に穴(97×76mm)を開けてください。穴を開けると、リモコンコードを断線しないように注意してください。
- ②リモコンカバーを取り外してください。
- ③付属の+皿タッピンねじ4×35(リモコン取付用)4本でリモコンカバーをリモコンの凹部を下側にし、壁に取り付けてください。ねじは締めすぎないように注意してください。
- ④リモコン本体裏のソケットにリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、故障や誤動作の原因となります。
- ⑤リモコンコードをコードクランプで固定してください。
- ⑥リモコン本体をリモコンカバーに取り付けてください。



13 点検と試運転

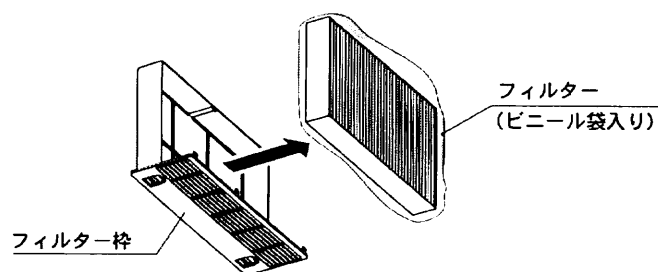
フィルターのビニール袋の取り外し

フィルターは汚れを防ぐ為にビニール袋に収納されています。フィルターは必ずビニール袋を外し取り付けてください。

①引掛りツメ(2箇所)をおさえながら本体からフィルター枠を取り外してください。

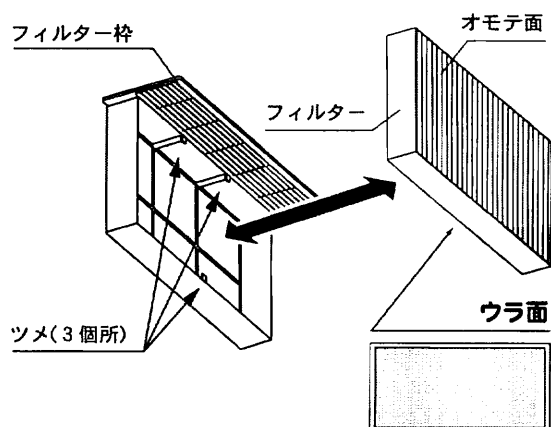
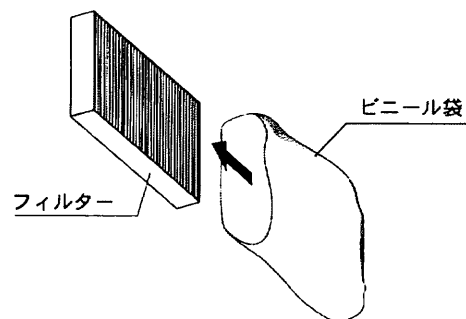
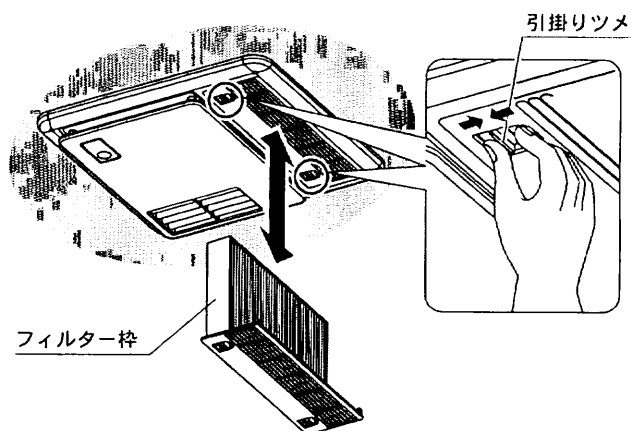
②フィルターをフィルター枠から取り外してください。
(フィルターはツメ(3箇所)にて固定されています。)

③フィルターからビニール袋を取り外してください。

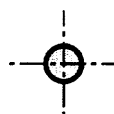


④フィルターをウラ面からフィルター枠に、ツメ(3箇所)にてしっかりと固定してください。

⑤フィルター枠を本体に引掛りツメが「カチッ」というまでしっかりと押し込んでください。

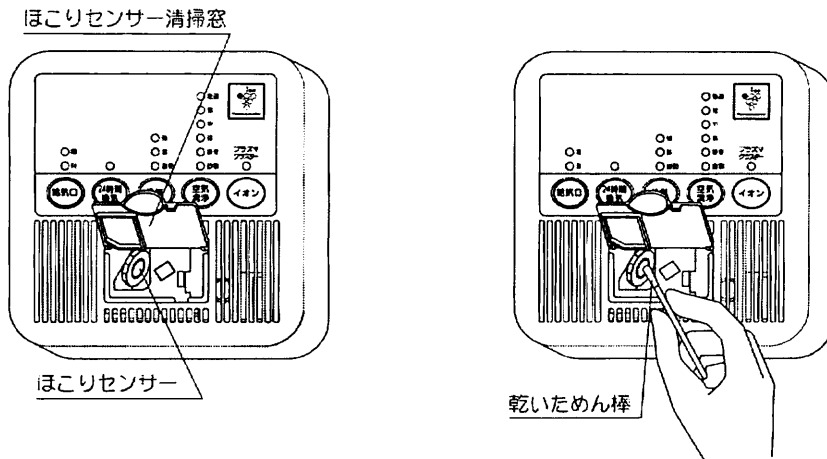


給気ダクトジョイント取付用ねじ穴位置(2ヶ所)／本体固定



点検

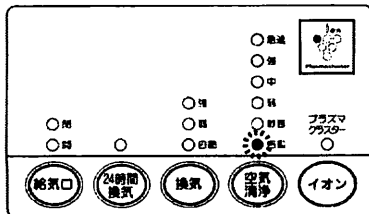
- ①本体とリモコンが確実に取り付けられているか確認してください。
- ②最初の項目の「安全のために必ずお守りください」が守られているか確認してください。
- ③ほこりセンサー清掃窓を開き、内部のほこりセンサーにほこりが付いていないか確認してください。
ほこりが付いている場合は、乾いためん棒でふきとってください。



試運転

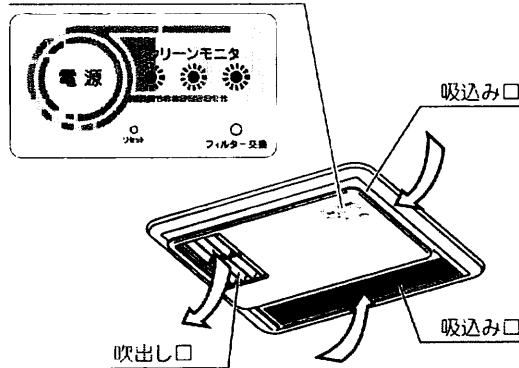
分電盤のブレーカーを入れて電源スイッチを押し、本体のクリーンモニタランプを点灯させてください。

リモコンには、空気清浄運転の自動ランプ(橙)が点灯し、本体が自動運転を開始します。



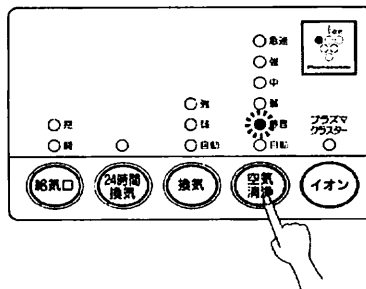
※工場出荷時の設定は「自動」となっていますが、本機は前回操作したモードを記憶し、その運転モードにて運転を開始しますのでご注意ください。

クリーンモニタランプ



空気清浄運転の確認

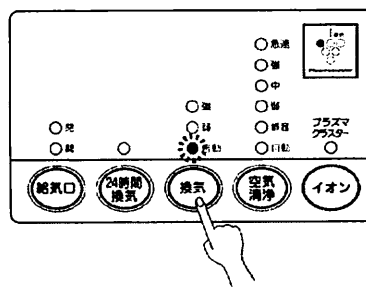
空気清浄ボタンを押し、運転ランプを切り替え、吹出す風量に変化する事を確認してください。空気清浄ボタンを何回か押し、運転ランプを消灯させ、運転を停止させてください。



換気モード運転の確認

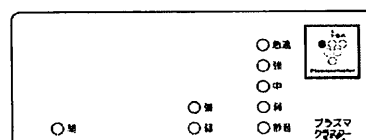
(VF-C40CQH1-CXのみ)

換気ボタンを押し、運転ランプを切り替え吸込む風量に変化する事を確認してください。換気ボタンを何回か押し、運転ランプを消灯させ、運転を停止させてください。



イオンの確認

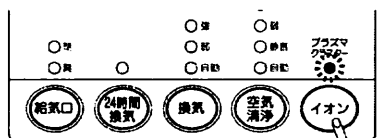
イオンボタンを押してください。イオンランプ(青)が点灯⇒消灯する事を確認してください。



排気ダクト



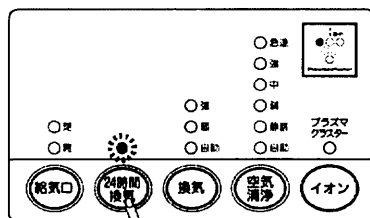
(青)が点灯⇒消灯する事を確認してください。



24時間換気運転の確認

(VF-C40CQH1-CXのみ)

24時間換気ボタンを3秒以上押し、24時間換気ランプが消灯することを確認してください。



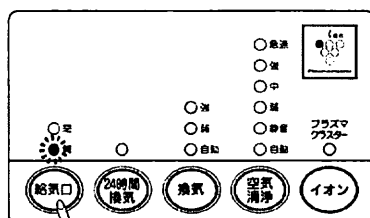
給気口開閉運転の確認

(VF-C40CQH1-CXのみ)

給気口ボタンを押し、運転ランプが切り替わることを確認してください。

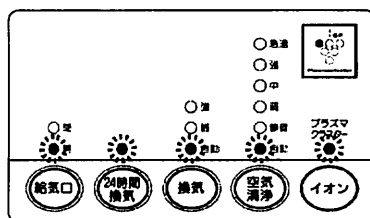
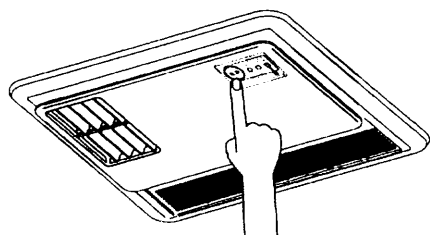
※中継コード接続の確認

給気口ボタンを押し、閉ランプを点灯させてください。10～20秒間そのまま放置してください。閉ランプが点灯のままであることを確認してください。このとき、閉ランプと開ランプが点滅してしまった場合、給気ダクトジョイントと本体の中継コードが接続されていないか、断線している恐れがあります。本体を取り外し、確認してください。

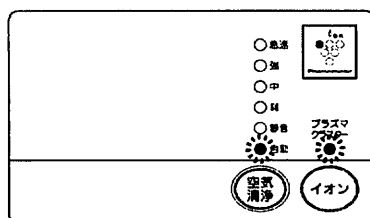


停止の確認

イオンランプ、空気清浄自動ランプ、換気自動ランプ(VF-C40CQH1-CXのみ)、24時間換気ランプ(VF-C40CQH1-CXのみ)、給気口開ランプ(VF-C40CQH1-CXのみ)を点灯させてください。本体の電源スイッチを切り、本体が停止していることを確認して試運転を終了してください。



VF-C40CQH1-CX



VF-C40C1-CX

●取扱説明書の裏表紙の保証書に、販売店名、住所、電話番号、取付年月日を記入の上、この施工説明書と共にお客様に必ず保管していただくように依頼してください。

修理についてのご依頼は▶マックスシンワへ

製品についてのお問い合わせは▶マックスへ

0120-011-408

0120-228-428

MAX マックスシンワ株式会社
〒331-0043 埼玉県川口市神上町18-20
TEL 048-266-1373 FAX 048-266-6077

MAX マックス株式会社
〒120-5502 東京都中央区日本橋堀町6-0
TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135

R2100
古紙配合率100%



●この印刷物は再生紙を使用しています。
●この印刷物は環境にやさしい植物性大豆油インキを使用しています。

初版 2005年5月

金具取付用ねじ穴位置(右穴1ヶ所)

開口部

本体固定金具と共用(1ヶ所)

